

公益社団法人 上伊那教育会 第4回 総会

期日：令和6年1月25日（木） 会場：上伊那教育会館講堂

- 1 開会
- 2 上伊那教育会の歌『仰望』
- 3 会長挨拶
- 4 報告
 - (1) 信濃教育会臨時総会 報告
 - (2) 上伊那教育会理事会 報告
- 5 議事
 - (1) 「いなっせビル修繕に係る特定費用準備資金」の承認に関する件
 - (2) 「いなっせビル修繕に係る準備資金」の保有の承認に関する件
 - (3) 「会員共済基金規程の変更(案)」の承認に関する件
 - (4) 「代議員選挙規程の改定」の承認に関する件
- 6 協議
 - (1) 「あり方委員会」答申について
 - (2) 令和6年度に向けた上伊那教育会諸事業の改善・充実に係る意見・要望等について
- 7 諸連絡
 - (1) 研究紀要45集配布について
 - (2) 令和6年度教科等教育研究会の発足に向けて
 - (3) 令和6年度各種委員会委員候補自己推薦について
 - (4) 令和6年度教育関係年間計画の作成について
 - (5) 旅費の精算について
- 8 閉会の言葉



会長挨拶 原会長

原 浩範 会長挨拶

3学期も一ヶ月が過ぎようとしています。時が経つのは早いもので、令和5年度の登校日数も残すところ三十日あまりとなりました。本日はご多用な中、代議員の皆様方には、本総会にご出席いただき、ありがとうございます。5月には新型コロナウイルス感染症が5類へと移行し、お陰様で、本年度計画しておりました事業や研修等は、これまで全て実施することができました。代議員の皆様方には様々な面でご支援ご協力いただき、ありがとうございました。

さて、1月には、上伊那教育会にとって大切な事業が二つあります。一つ目は、授業研修会です。授業研修委員の先生方が、赤穂東小学校、大和朋裕先生の2年生・生活科の授業実践をもとに、子どもたちの育ちを見つめてきました。その成果を発表していただき、参会者が分散会に分かれて語り合ったり、一年間指導していただいた北原和俊先生よりまとめのご指導をいただいたりします。また、福井大学副学長の松木健一先生より、大和学級の実践に関わる講演をしていただくなど、とても内容の濃い研修となっております。多くの先生方にご参加いただき一緒に学び合う機会になればと思っております。

二つ目は、郷土研究部研究発表会です。郷土研究部専門委員の先生方が一年間かけて研究してきた成果を発表していただきます。それぞれの先生方の専門性を生かした発表は、本当に興味深いもので、価値ある発表だと思っております。土曜日の午後に行われ、人文分野の発表は伊那市創造館で、自然分野の発表は教育会館で行われることになっております。4年ぶりに、地域一般の皆様方にも呼びか

けております。二つの事業とも当日参加を受け付けますので、代議員の先生方から再度のお声かけをお願いいたします。

最後に、教育会役員等選出にかかわる事務処理の効率化についてお伝えします。第2回総会で、代議員の皆様話し合いを行っていただきましたが、その中で「第1回総会での教育会役員等の選出の仕方を簡略化してほしい。4月当初の選挙の仕方をより効率化してほしい。」とのご意見を多数いただきました。そこで、2学期のはじめに役員等候補選出委員長・副委員長を任命し、この点について検討していただきました。本日の総会にて改善点について説明いただきます。改訂が必要な規程がありますので、議事として上程し、来年度の教育会役員等の選出から実施していきたいと考えております。

また、本日の協議では、代議員の皆様から「児童生徒育成事業」「郷土研究事業」について、忌憚のないご意見をいただきたいと思っております。会員の皆様の声をしっかり受け止め、来年度につなげていきたいと思っております。それでは、本日の総会、よろしく申し上げます。

報 告

- (1) 信濃教育会臨時総会 報告 【松崎 常任委員】
11月28日に開催された臨時総会について報告がありました。
- (2) 上伊那教育会理事会 報告 【赤羽 副会長】
1月12日に開催された上伊那教育会理事会について報告がありました。



議 事

- (1) 「いなっせビル修繕に係る特定費用準備資金」の承認に関する件に関する件
- (2) 「いなっせビル修繕に係る準備資金」の承認に関する件
- (3) 「会員共済基金規程の変更(案)」の承認に関する件
第1号議案、第2号議案、第3号議案について藤澤事務局長が一括上程しました。質問・意見を受け、第1号議案、第2号議案、第3号議案それぞれ採決を行い、全て賛成多数で承認されました。
- (4) 「代議員選挙規程の改定」の承認に関する件
第4号議案について佐々木選挙委員長が上程しました。質問・意見を受けたのち採決を行い、賛成多数で承認されました。

協 議

- (1) 「あり方委員会」答申について 【沼野あり方 委員長】
原会長からの諮問に対し、あり方委員会から答申がありました。
- (2) 令和6年度に向けた上伊那教育会諸事業の改善・充実に関する意見・要望等について 【小幡 幹事長】
各校から寄せられた意見・要望、令和6年度の方が提案されました。



沼野委員長より原会長へ答申が渡されました。

<意見交換会>

上伊那教育会の諸事業について、「よりよい活用の工夫」「よりよい発信・PRの工夫」をキーワードに、来年度の教育会のさらなる活性化に向けて意見交換を小グループでしていただきました。以下は、代表で発表してくださった方の発言の要旨です。

○編集事業、展覧会・発表会事業 ～諸事業の活用の工夫～

・上伊那地図は北部、中部、南部と分かれて表示されており、自分の学校や幹線道路などをさがして学習するなど地図に初めて出会う3年生にとっては大変ありがたい地図だと思う。

- ・活動の中で地図に色を塗らせる活動を取り入れたところ、子どもたちはとても満足そうにしていた。
- ・郡外から来られる職員にとっては、この地図を全校購入するということが伝えられておらず、戸惑うということがあったようなので、年度当初に情報伝達した方がよい。

＜伊那東小学校 中野代議員＞

○鑑賞会・競技会事業 ～より多くの方に見てもらえる発信・PRの工夫～

- ・一部の方の参加から関係のない人たちにも知ってもらうために、例えば「なかよし作品展」であれば特別支援学級の校外学習のコースの一つとして見学に行くことを取り入れたり、何かの会議に合わせて少し時間を作ってまず職員が足を運んでみることから始めたりしてみてもどうか。
- ・「太鼓交流会」等でも感じるが、ぜひ真剣に取り組んでいる参加者の姿を広めたい。その時に外部の機関（日報各社やC-TVなど）にお願いして発信することがある。こういうことも生かしてみてもどうか。

＜宮田小学校 富本代議員＞

○郷土研究事業に関わって ～より多くの先生に参加していただくには～

- ・専門性ということからかネーミングが難しいため、なかなか踏み入れない。横文字などに変えることで少しでも入りやすくできるか。
- ・継続的な研究をされているため、入ってすぐにはなかなか理解できないまま終わってしまう部分もある。体験型、参加型の良さを感じていただきながら活動をしていくことを大事にすれば新しく入った方にも専門性に触れていける活動になるのではないか。
- ・活動内容を広く知っていただくためにも、会員発表という形で発表する機会を設けていくことも大事ではないか。

＜長谷小学校 大脇代議員＞



小グループ意見交換の様子



代表の方に発表していただきました

発表を受けて、原会長が総括しました。（要旨）

- ・熱心な意見交換をしていただく中で「こうしたらよくなる」という建設的なご意見をいただき、心より感謝している。
- ・公益社団法人上伊那教育会には大きく2つの役割がある。一つは職能の向上に関わること。二つ目は地域文化の発展に寄与すること。今回は二つ目の地域貢献、児童生徒・保護者、地域へ寄与することについてご意見をいただいた。前回同様、今出された意見をはじめとして、それぞれのグループで紙に書かれていることも含めて今後に生かせるところは生かしていきたい。

諸連絡

- (1)研究紀要第45集配布について
- (2)令和6年度教科等教育研究会の発足に向けて
- (3)令和6年度各種委員会委員候補自己推薦について
- (4)令和6年度教育関係年間計画の作成について
- (5)旅費の精算について

- 【小出 常任委員】
- 【清水秀 幹事】
- 【唐木 幹事】
- 【小幡 幹事長】
- 【藤澤 事務局長】

赤羽 副会長 閉会の言葉

本日扱った内容で何が心に残ったでしょうか。私は選挙事務の効率化の件が心に残りました。総会でいただいた意見から議事・議案となり、それを認めていただいたことを大変ありがたく思います。

別の話ですが、本年度の事業反省の中に「負担感」という言葉が出ていました。お気持ちを察しつつ、その負担感を減らすために何ができるだろうか、その一環として負担感という言葉の対義語は何だろうかと思いを巡らせました。ご参会の皆様のお考えをお聞かせいただければ幸いです。

さて、本日のあり方委員会の答申、事業反省、そして、先ほどの熱心な意見交換で代議員の先生方から貴重なご意見をいただきました。それらをできる限り生かしながら、教育会の事業を進めて参りたいと思います。総会もあと一回となりました。これからも先生方のお知恵とお力をお借りしながら年度末を迎えたいと思います。本日はありがとうございました。